

「2025 知財・情報フェア&コンファレンス」に出展します

トヨタテクニカルディベロップメント株式会社（本社：愛知県豊田市、代表取締役社長執行役員：香川 佳之ノ以下、当社）は、9月10日(水)から開催される、「2025 知財・情報フェア&コンファレンス」（主催：一般社団法人発明推進協会・一般財団法人日本特許情報機構・産経新聞社）に出展いたします。

当社は、知財業界で高い評価を受けている「AI Samurai」を M&A により完全子会社化しました。これにより AI 技術と知財業務の融合をさらに加速させ、両社の技術や知見を活かした新たなサービスの提供を目指してまいります。

本展示会では当社が提供する最新の知財業務支援ツールやサービスを紹介するとともに、注目テーマに関するセミナーも開催予定です。ぜひ当社ブースへお立ち寄りください。

1. 講演会概要

| | |
|--|---|
| 2025 知財・情報フェア&コンファレンス ※入場無料 | |
| 会期 | 9月10日(水)～9月12日(金) 10:00～17:00 |
| 会場 | 東京ビッグサイト 西3・4ホール 当社ブース番号：W4-120 |
| 公式サイト | https://pifc.jp/2025/ (来場事前登録、セミナー申込はこちらから) |

2. 主な出展およびセミナー内容

【出展内容】

- ① 生成 AI を最適化した知財業務支援 DX ツール (swimy)
- ② IP ランドスケープで、特許情報を“戦略資産”に変える (IPL 作成支援、IPL 教育)
- ③ 特許の調査・解析支援 (知財・開発に寄り添う伴走サービス)
- ④ AI の活用を含む外国権利化支援
- ⑤ 知財事務支援 (知財事務の「困った」をまるごと解決)

【セミナー内容】

- ① swimy の生成 AI エージェントでイノベーションを加速する
- ② 知財情報の価値とは？技術革新がもたらす IP ランドスケープの進化 (TTDC×NGB×AI Samurai)
- ③ AI 翻訳が導く 特許出願の新時代～スマートな権利化の秘訣～
- ④ 今後の広がる SEP リスク

【トヨタテクニカルディベロップメント株式会社 会社概要】

設立： 2006年4月

所在地： 愛知県豊田市花本町井前1番地9

代表者： 代表取締役社長執行役員 香川 佳之

事業内容： **IP（知的財産）事業**

調査・技術動向解析、外国出願・権利化（特許・意匠・商標）、翻訳・通訳

計測シミュレーション事業

計測機器・装置の開発／製作、装置・設備の企画／計画立案、

モデルベース開発ソリューションの提案／提供、計測機器の校正／検査／修理、

次世代事業の開発支援

出資比率： トヨタ自動車株式会社 100%出資

URL： <https://www.toyota-td.jp/>

